



都道府県がん診療連携拠点病院  
兵庫県立がんセンター

vol.  
**93**  
2025 06

兵庫県立がんセンターと地域の医療関係者をつなぐ

かけはし



## 特集

腫瘍内科「兵庫県立がんセンター 腫瘍内科のご案内」  
泌尿器科「兵庫県立がんセンター 泌尿器科のご案内」

- 内視鏡・超音波センター
- リハビリテーション部
- 藤原康弘先生 (PMDA理事長) から治験や研究にかかるエールをいただきました
- 兵庫県立がんセンター 地域公開講座のご案内
- 当センターは部位別婦人系で全国3位・皮膚では全国5位

題字：病院長 富永 正寛



# 兵庫県立がんセンター 腫瘍内科のご案内

腫瘍内科

## 地域医療機関の皆様へ

兵庫県立がんセンター腫瘍内科は、「兵庫県民に最新のがん薬物療法を提供する」をミッションに掲げ、平成17年4月に設立された診療科です。現在は、医師10名が毎日2-4診体制で診療を行っています。

## 診療の特色

当科では以下の3つを目標としています：

1. 固形がん全般に、科学的根拠に基づいた標準治療を提供する
2. 現存の標準治療をより向上させるべく、臨床試験に積極的に取り組む
3. 次世代の腫瘍内科医を育成する

成人の固形がん全般に対して臓器横断的ながん薬物療法を中心とした専門的な診療を提供していますが、特に希少がん（原発不明がんや肉腫など）、乳がん、婦人科がん、頭頸部がんの領域において高い専門性を有しています。

## 診療実績

お陰さまで初診患者数が毎年徐々に増加しており、ここ数年は年間500名強の患者さんを新たに診察しております。ご紹介いただいた患者さんの約8割が当科の専門性の高い乳がん、希少がん、頭頸部がん、婦人科がんです。



## 特に力を入れている診療内容

### 希少がん

「がんかもしれない」状態からの診断、必要に応じた手術や放射線治療などの局所治療のコーディネート、薬物療法およびその間必要な支持療法/緩和療法まで幅広く担当しています。原発不明がんの特定のサブタイプの患者さんについては集学的治療による長期生存例も得られています。

### 新薬治験

乳がん、婦人科がん、頭頸部がんの治験を多数受託しております。免疫チェックポイント阻害薬やADC製剤、新規分子標的治療薬などの治験で、中には従来完治不能とされていたIV期又は再発の患者さんで、長期無病生存を達成される患者さんも出てきています。

## ご紹介にあたって

受診の際には、基本的に現在の主治医の先生からの紹介状が必要です。画像データ（X線、CT、MRIなど）や病理標本などの資料が必要になることもありますので、事前に地域連携室と現在の主治医の先生との間で確認をさせていただきます。

特に希少がんについては、生検前の「原発不明がん疑い」の段階でも構いませんので、お気軽にご相談ください。急を要する場合は翌日、特に急がれる場合は当日に対応しておりますので、お電話でのご相談も歓迎いたします。ここ数年は比較的若年（50歳以下）の縦隔腫瘍の患者さんについて電話相談から当日受診、早期介入で性腺外胚細胞腫瘍など進行期でも治療を目指すがんと診断できた患者さんを複数経験しております。



# 兵庫県立がんセンター 泌尿器科のご案内

## 泌尿器科

泌尿器科では、尿路（腎臓、腎盂・尿管、膀胱、尿道）および男性生殖器（前立腺、陰茎、精巣）の悪性腫瘍に対する治療を行っています。治療は手術および化学療法が中心になります。手術は体への負担の少ない腹腔鏡手術を中心とし、さらに近年では手術支援ロボットを腹腔鏡手術に積極的に取り入れています。手術件数は例年400件を超えており、膀胱、前立腺、腎臓等の手術が多くを占めています。そのうち9割近くがロボット支援手術でした。薬物療法では従来の抗癌剤に加え、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤等の新しく開発された薬剤による治療が増加し、進行癌でも予後の改善がみられています。

### 外科治療

近年、手術件数で最も多くを占めるのは前立腺癌に対する前立腺全摘術です。血液検査でPSA（前立腺特異抗原）を測定することで早期前立腺癌の発見が可能となり手術適応の症例が増加しました。当院では前立腺癌に対するロボット手術は、ロボット手術が保険適用となって以来、800例を超えています。従来の開腹手術と比較し、出血量の減少、早期離床、入院期間の短縮など多くのメリットがみられています。近年では前立腺癌のみならず、腎癌に対する腎部分切除や根治的腎摘術、膀胱癌に対する膀胱全摘および尿路偏向術、腎盂尿管癌に対する腎尿管全摘除術等、すべてにおいてロボット手術が保険適用となり、当科では約1200症例のロボット手術を安全に行っています。

### 薬物療法

進行性の腎癌に対しては長らく有効な薬剤がありませんでしたが、2008年より分子標的薬による治療が開始され転移を有していても長期の生存がみられるようになりました。さらに、2016年より免疫チェックポイント阻害剤による治療が開始され、より優れた治療成績が示されました。免疫チェックポイント阻害剤の治療効果の最大の特徴は、一旦治療効果が得られれば長期の効果持続がみられる点です。現在では進行腎癌の一次治療として免疫チェックポイント阻害剤が推奨されています。免疫チェックポイント阻害剤と分子標的薬の併用療法も用いられるようになります。腎癌薬物療法に大きな進歩がみられています。また、進行性膀胱癌や腎盂尿管癌などの尿路上皮癌は、従来の殺細胞性の抗癌化学療法では長期の生存が困難でしたが、初回治療として、免疫チェックポイント阻害剤と抗体薬物複合体（抗体に抗癌剤を結合させ、直接癌細胞に作用することを期待する薬剤）や分子標的薬との併用療法が使用可能になり、これまで長期の奏功が困難であった尿路上皮癌でも、寛解を目指した治療が可能になっています。この10年で泌尿器癌に対する治療は手術、薬物療法ともに画期的な進歩がみられました。手術では開腹手術から腹腔鏡手術、さらにロボット支援手術へと低侵襲化がすすみ、薬物療法では次々と新しい作用機序の薬剤が開発され進行癌でも長期の生存が期待されるようになっていきます。個々の病態に応じた適切な治療を選択し、治療成績の向上に努めていきたいと考えています。



内視鏡・  
超音波  
センター

患者さんが、安全に、負担が少なく、  
安心して、質の高い検査・治療を



内視鏡センタースタッフ

当センターでは、患者さんが、安全に、負担が少なく、安心して、質の高い検査・治療を受けていただけるよう、スタッフ一同心がけています。対応するスタッフはそれぞれの分野（消化管、肝胆膵、呼吸器、循環器）の専門医からなるチームで構成されており、最新の知識と技術を駆使し、がんの検査や治療を日々行っています。

#### 分野の最新トピックス

##### ★消化器内視鏡チーム：

##### 「十二指腸腫瘍の内視鏡診断・治療がさらにパワーアップ」

十二指腸腫瘍は稀な疾患ですが、近年検診の普及や内視鏡機器の進歩により発見される頻度が増加しています。一方で十二指腸腫瘍に対する内視鏡治療は高度な技術を要するため、当院の瀬尾（旧姓：西川）医師は全国屈指の治療実績を擁する慶應義塾大学病院で1年間のESD研修を積み、安全で確実な内視鏡治療を提供できる体制を整えています。少しでも気になることがあれば、ぜひご紹介ください。



消化器内視鏡チーム

##### ★呼吸器内視鏡チーム：「多様な病態に対応しています」

診断目的の気管支鏡検査だけではなく、内視鏡的に気道の腫瘍を切除する、閉塞した気管支にステントを留置する、難治性の疾患に対してシリコンゴム製の塞栓物を充填する等、様々な処置も行っています。



呼吸器内視鏡チーム

##### ★腹部エコーチーム：「さらなる専門性の向上を目指して」

今年度より神戸大学消化器内科肝臓疾患グループの松浦敬憲先生に、非常勤で肝がん診療へ参加頂いています。



腹部エコーチーム

##### ★循環器エコーチーム：

##### 「がんに合併する“深部静脈血栓症”をエコーで支えています」

深部静脈血栓症の多くがヒラメ静脈血栓から中枢側に進展し、進行すると下肢浮腫や疼痛を生じ、肺動脈血栓塞栓を併発すると命に関わる危険もあります。がん患者さんは血栓症の有病率が高く、年々増加する検査件数をチームワークでこなし、がん診療を影に日向に支えています。



循環器エコーチーム





(図1) G-TES

治療前から治療後まで、切れ目のない支援を目指して

がんと生きる“を支えるリハビリテーション”

がんのリハビリテーションは、がん治療のさまざまな段階において重要な役割を担っています。手術、化学療法、放射線治療などに伴い、身体機能や体力が低下し、ADL（日常生活動作）やQOL（生活の質）の低下を招くことがあります。2016年12月の「がん対策基本法」改正により、がん患者さんが安心して療養生活を送れるよう、良質なリハビリテーションの提供が求められるようになりました。がんの診断がついた時点から、治療後の緩和期、さらには社会生活への復帰までを見据えた、切れ目のないリハビリ支援が今、ますます重要になっています。

リハビリテーション部では、低下した機能の回復を支援するだけでなく、低肺機能患者への術前の呼吸リハ指導、ハイケアユニットからの早期離床リハビリテーションに取り組み、早期退院や円滑な社会復帰を後押ししています。さらに、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が連携し、それぞれの患者さんに応じたきめ細やかなリハビリを提供するとともに、医師や看護師など他職種とのチーム医療に加え、地域の医療・福祉・介護サービスとも情報交換を行いながら、包括的なサポート体制を整えています。

最近のトピックスとしては、2025年4月より『B-SES』のベルト電極を使用し、広範囲の筋肉を動かすことができる運動代用機器（G-TES）を導入しました。これにより、筋力トレーニングや有酸素運動を目的に応じて安全に実施でき、症例に合わせたリハビリがより効果的に行えるようになっています。（図1）

また、病院でのリハビリがお休みとなる休日・祝日でも、患者さんが安心して自主的に取り組めるように、当院独自の動画コンテンツの提供を開始しました。（図2）

スマートフォンやパソコンを通じて、いつでもどこでもご覧いただけるなど、ご自宅での継続的なリハビリ支援にも力を入れています。

当センターでは、今後も、がん向き合うすべての患者さんに寄り添いながら、がんリハビリテーションの普及・発展に努めてまいります。



(図2) 兵庫県立がんセンター公式YouTubeチャンネル リハ部

## 藤原康弘先生（PMDA理事長）から治験や研究にかかるエールをいただきました

4月15日（火）院内の医師・臨床研究に関わるスタッフを対象に「我が国の創薬力向上に向けての課題と今後の取組み」について、ご講演いただきました。

創薬における日本の現状と国際動向を踏まえがん専門病院として、日常の診療に従事するなか、臨床研究に携わる我々スタッフに将来への期待を込めて今求められる資質とは何か教えていただきました。

当センターのがんの治験数（県下1位）の実績のもと、がん治療にかかる様々な研究活動のなかで、日々研鑽を重ねているところです。

臨床試験のうち、国から新薬としての承認を得るためのデータを集めることを目的に行う臨床試験を、特別に「治験」と呼んでいます。



講演全景

※PMDA：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構



参加者募集

## 第6回 兵庫県立がんセンター地域公開講座

**テーマ** がんセンターにおける最新の化学療法 2025

**日時** 令和7年7月26日（土）14：00～16：00

**会場** 加古川総合福祉会館 2階大ホール

〒675-0066 兵庫県加古川市加古川町寺家町177-12

**対象** 一般の方、医療関係者

**後援** 兵庫県医師会、加古川市、加古川医師会、  
兵庫県看護協会、神戸新聞社

**申込方法** 二次元コードから参加登録又は下記問合せ先へ  
メール・FAX・電話により申込みください。  
受付完了後、受付番号の入った「参加証」を  
事務局より送付します。



### 講演

- 講演1** 個別化治療で進化した最新の肺がん内科治療  
～がんセンターの「うり」は？～  
副院長兼ゲノム医療・臨床試験センター長 里内 美弥子
- 講演2** がんセンターの消化器がん診療  
「がんセンターは何が違うの？」  
内視鏡・超音波担当部長兼化学療法担当部長 津田 政広
- 講演3** 乳がん化学療法最前線  
腫瘍内科医長 尾上 琢磨
- 講演4** 副作用マネージメントにおける看護師の役割  
がん化学療法看護認定看護師 山本 有佳子

### CONTENTS

申込・問い合わせ先 兵庫県立がんセンター総務課 地域公開講座事務局 〒673-8558 明石市北王子町13番70号  
TEL：078-929-1151 FAX：078-929-2380 E-mail：jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp

## 兵庫県立がんセンターは、部位別婦人系で全国3位！皮膚では全国5位！！

この度、2023年診断症例全国集計の結果が公表されました。

がんセンターは、がん全体の症例届出数は全国で35位（3,562件）ですが、部位別では専門病院としての機能を示す結果となっています。

特に、子宮頸部・膣・外陰は3位、子宮体部は4位、皮膚は5位、卵巣6位と全国に数ある治療施設の中でもかなりの上位にあります。

引き続き、がん治療のリーディング施設として医師をはじめスタッフ全員が一丸となって取り組んでいきますので、医療機関の皆様方からのご紹介をよろしくお願ひします。

診断症例の全国集計 届出病院882施設中 上位40位以内

順位	病院名	届出数
1	国立がんセンター 中央病院	9,371
2	がん研 有明病院	8,436
3	国立がん研究センター 東病院	7,699
(以下、関西エリアで抜粋)		
6	大阪国際がんセンター	5,568
8	神戸大学医学部附属病院	4,695
23	大阪公立大学医学部附属病院	3,946
25	関西医科大学附属病院	3,887
28	大阪大学医学部附属病院	3,741
29	近畿大学病院	3,738
35	兵庫県立がんセンター	3,562
37	京都大学医学部附属病院	3,551
39	大阪医科薬科大学病院	3,434

当院の部位別上位登録数

全国順位	部位名称	集計数
3	子宮頸部	123
3	膣・外陰	22
4	子宮体部	176
5	皮膚	255
6	卵巣	76
15	膀胱	118
16	腎盂・尿管	40
22	精巣	10
27	口腔	83
31	骨軟部	39
45	食道	126
48	喉頭	23
48	下喉頭	37
51	乳房	363
61	中喉頭	25



都道府県がん診療連携拠点病院

兵庫県立がんセンター

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70

電話：078-929-1151 FAX：078-929-2380

ホームページ <https://hyogo-cc.jp/>

兵庫県がん

検索

